

記載例・住宅

- 財産形成
- 財産形成年金
- 財産形成住宅

貯蓄解約・払出請求書

取扱金融機関等	〇〇銀行	御中	(自動入力)
勤務先	〇〇地方裁判所		
所属部課 同番号	職員番号	ふりがな 氏名	お届出印
備考	住所	はやぶさ たらう 隼 太郎	銀行・労金・信託・信用金庫・信用組合の場合記入は不要
生年月日	昭和〇年〇月〇日 (満 (自動入力) 歳)	電話番号	

印影がはっきり見えるように押印する



私の、財産形成貯蓄、財産形成年金貯蓄又は財産形成住宅貯蓄につき、下記のとおり解約・払出しの請求をしますので、貴行(社・金庫・組合)所定の計算方法により計算のうえ、払い出してください。なお、振込手数料等を要する場合には、払出金から差し引いてください。

解約理由	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅購入 <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 住宅増改築	提出書類	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書 <input type="checkbox"/> 住宅の登記事項証明書
	<input type="checkbox"/> その他 ( )		<input type="checkbox"/> 住民票の写し <input type="checkbox"/> その他 (住宅貯蓄の払出しの場合の提出書類)

解約・払出内容	<input type="checkbox"/> 一部払出	一部払出請求額	(注) 1. 年金貯蓄の一部払出し及び住宅貯蓄の住宅取得等目的以外の一部払出しはできません。
	<input type="checkbox"/> 全額払出	口座を残り、全額払い出す。	2. 自動継続定期預金、期日指定定期預金、生命・損害保険の場合は、概算払出請求額(千円単位(期日指定定期預金の場合1万円以上))を記入してください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 解約	口座を解約し、全額払い出す。(注) 年金・住宅貯蓄の場合、下記の廃止申告書にも記入してください。(生命保険の場合、次により選択してください。 - <input type="checkbox"/> 中途解約 <input type="checkbox"/> 満期払出)	3. 積立定期預金の場合、満期時以外は一部払出しはできません。
受取方法	<input checked="" type="checkbox"/> 口座振込	〇〇 銀行 〇〇 支店	(ふりがな) (請求者の場合自動入力)
	<input type="checkbox"/> その他	(ゆうちょ銀行その他の場合)	〇〇〇〇〇〇

財産形成非課税 住宅 貯蓄廃止申告書

事務担当者確認印 (給与天引の停止等)

ふりがな	はやぶさ たらう	(自動入力)
氏名	隼 太郎	
住所	〇〇市〇町〇丁目〇番地〇	

(金融機関等使用欄)

番号

下記の [ 財産形成住宅貯蓄につき租税特別措置法第4条の2第1項 ] の規定の適用を受けることをやめたいので、この旨申告します。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 預貯金 <input type="checkbox"/> 合同運用信託 <input type="checkbox"/> 有価証券 <input type="checkbox"/> 生命・損害保険の保険料
最高限度額	百万 千 円
受入機関の営業所等	所在地 〇〇市〇町〇丁目〇番地〇
勤務先	名称 株式会社〇〇銀行
	所在地 (自動入力)
賃金の支払者	名称 〇〇地方裁判所
	所在地 (自動入力)
事務代行先	名称 〇〇地方裁判所
	所在地 (自動入力)

受入機関の受理日付印



受付日付印

検印

